

16) 最終学歴

- ① 中学卒業 ② 高校卒業 ③ 専門学校・短大卒業 ④ 大学卒業
 ⑤ 大学院卒業 ⑥ その他 ()

17) 現在の職業

- ① 常勤職 ② パート・非常勤職 ③ 無職
 ④ 学生・・・1 大学院 2 大学 3 短大 4 専門学校 5 高校
 ⑤ その他 ()

18) 婚姻状況

- ① 既婚・・・() 歳で結婚
 ② 未婚

19) 現在、あなたにはお子さんがいますか？ (次頁に続く)

- ① いない
 ② いる・・・お子さんの数 () 人
 / 第一子 () 歳で出産
 / 第二子 () 歳で出産
 / 第三子 () 歳で出産

20) 他のご家族と一緒に住まいの場合、その方とあなたとのご関係とご年齢を教えてください。

例) 母	年齢 50		年齢
	年齢		年齢
	年齢		年齢
	年齢		年齢

次ページへお進み下さい。

これからあなた自身の意識や行動についてお聞きします。できるだけ、ありのままをお答えいただきますようお願いいたします。

2. 次の特徴のおののについて、あなた自身にどの程度あてはまるかをお答え下さい。他からどう見られているかではなく、あなたが、あなた自身をどのように思っているかを、ありのままにお答え下さい。もっとも当てはまる数字に○をつけて下さい。

5 あてはまる 4 やや 3 どちらとも 2 やや 1 あてはまらない
あてはまる いえない あてはまらない

- | | | | | | |
|-----------------------------|---|---|---|---|---|
| 1. 少なくとも人並みには、価値のある人間である。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2. 色々な良い素質をもっている。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3. 敗北者だと思ふことがよくある。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 4. 物事を人並みには、うまくやれる。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5. 自分には、自慢できるところがあまりない。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6. 自分に対して肯定的である。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7. だいたいにおいて、自分に満足している。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8. もっと自分自身を尊敬できるようになりたい。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 9. 自分は全くだめな人間だと思ふことがある。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 10. 何かにつけて、自分は役に立たない人間だと思ふ。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

次ページへお進み下さい。

3. 以下の文章を読んで、自分にどれだけ当てはまるか答えて下さい。もっとも当てはまる数字に○をつけて下さい。

5	いつも そうだ	4	たいてい そうだ	3	どちらとも いえない	2	たいてい そうでない	1	いつも そうでない
---	------------	---	-------------	---	---------------	---	---------------	---	--------------

- | | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|---|
| 1. | 他人と話していて、あまり会話がとぎれない方ですか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2. | 他人にやってもらいたいことを、うまく指示することができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 3. | 他人を助けることを、上手にやれますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 4. | 相手が怒っているときに、うまくなだめることができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5. | 知らない人とでも、すぐに会話が始められますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6. | まわりの人とでも、すぐに会話が始められますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7. | こわさや恐ろしさを感じたときに、それをうまく処理できますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8. | 気まずいことがあった相手と、上手に和解できますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 9. | 仕事をするとき、何をどうやったらよいか決められますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 10. | 他人が話しているところに、気軽に参加できますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 11. | 相手から非難されたときにも、それをうまく片付けることができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 12. | 仕事の上で、どこに問題があるかすぐにみつけることができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 13. | 自分の感情や気持ちを、素直に表現できますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 14. | あちこちから矛盾した話が伝わってきても、うまく処理できますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 15. | 初対面の人に、自己紹介が上手にできますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 16. | 何か失敗したときに、すぐに謝ることができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 17. | まわりの人たちが自分とは違った考えをもっているにもかかわらず、うまくやっていけますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 18. | 仕事の目標を立てるのに、あまり困難を感じない | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

ほうですか。

4. 以下に示してあるそれぞれの文章を読んで下さい。過去1ヶ月間にあなたが日常で経験したさまざまな困難さの程度について、もっともよく表している文章を、各質問文の中からそれぞれひとつ選択し、その数字に○をつけて下さい。

- (1) 知人や面識ある人の名前を覚える (例：家族、友人、医師、看護師など)
- 0 名前を忘れることはない。
 - 1 時々名前を忘れる。
 - 2 頻繁に名前を忘れる。
 - 3 ほとんどいつも名前を忘れる。
- (2) 場所への行き方を覚える (例：友人の家、店、トイレ、自室など)
- 0 行き方を忘れることはない。
 - 1 時々行き方を忘れる。
 - 2 とてもなじみのある場所にだけ行くことができる。
 - 3 覚えるのが難しく、援助がないとどこへもたどり着くことができない。
- (3) テレビ番組の筋を追う (例：好きな番組、ニュース、映画など)
- 0 番組の筋を追うことができる。
 - 1 1-2時間程度の映画や番組であれば、筋を追うことができる。
 - 2 30分程度の番組であれば、筋を追うことができる。
 - 3 5分以上の長さになってしまうと、番組の筋を追うことができない。
- (4) 物を置いた場所を覚える (例：鍵、服、新聞、たばこなど)
- 0 物を置いた場所を忘れることはない。
 - 1 時々忘れる。
 - 2 頻繁に忘れる。
 - 3 ほとんどいつも忘れる、あるいは大切な自分の持ち物を忘れる。
- (5) 用事や責務を覚える (例：家事、約束など)
- 0 用事を忘れることはない。
 - 1 時々用事を忘れる。
 - 2 頻繁に日常の用事や責務を忘れる (1週間に3~5回ほど)。
 - 3 ほとんどいつも日常の用事や責務を忘れる。

- (6) 道具や機器を使う（例：コンピュータ、洗濯機、電子レンジ、携帯電話、リモコン、ビデオなど）
- 0 道具や機器を問題なく使うことができる。
 - 1 学ぶのに時間がかかるが、たいてい努力すればできる。
 - 2 かなり時間がかかり、教えてもらう必要はあるが、簡単なものであれば、使うことができる。
 - 3 新しい道具や機器の使い方を学ぶことができない。
- (7) 与えられたばかりの情報を覚える（例：電話番号、名前、指示など）
- 0 すぐに情報を覚えることができる。
 - 1 時々新しい情報を覚えるのに困難がある。
 - 2 頻繁に与えられた情報を忘れてしまう。
 - 3 ほとんどいつも情報を忘れてしまう。
- (8) 言おうとしていたことを覚えておく（例：単語を忘れる、文の途中でつまってしまう、など）
- 0 言おうとしていたことを途中で忘れてしまうことはない。
 - 1 時々話しているときに忘れることはあるが、たいてい補うことができる。
 - 2 頻繁に話しているときに忘れてしまい、補うことが困難である。
 - 3 かなり忘れっぽいので、コミュニケーションを取るのがとても困難で、補うことができない。
- (9) お金を管理する（例：請求書の処理、おつりの計算など）
- 0 問題なくお金を管理することができる。
 - 1 いくらか困難はあるが、たいてい援助がなくてもできる。
 - 2 おつりの計算ができるのみで、請求書の支払いの管理はできない。
 - 3 お金を管理することができない。
- (10) 混乱せずに話す（例：話が混乱する、話が飛ぶ、など）
- 0 混乱せずに話すことができる。
 - 1 時々話が混乱してしまう。
 - 2 頻繁に話が混乱してしまうが、会話は成り立つ。
 - 3 話が混乱してしまい、会話にならない。

- (11) 集中して新聞や本を読む（例：同じ文章やページを何度も読む、など）
- 0 集中して読むことができる。
 - 1 いくつかの場合を除いて、集中できる。
 - 2 短くてわかりやすいものであれば、集中できる。
 - 3 集中困難で、非常に短いものでさえ読むことができない。
- (12) 慣れた作業を行う（例：料理、運転、入浴、着衣など）
- 0 問題なく作業することができる。
 - 1 作業を仕上げるのが時々困難である。
 - 2 作業を仕上げるのに、頻繁に口頭での援助が必要である。
 - 3 作業を仕上げるのに、ほとんどいつも身体的援助が必要である。
- (13) 集中を持続させる（例：白昼夢、人の話に注意を払うのが難しい、など）
- 0 集中を持続させることができる。
 - 1 時々集中を持続させることができない。
 - 2 頻繁に集中を持続させることができない。
 - 3 ほとんどいつも集中を持続させることができない。
- (14) 新しいことを学習する（例：新しい単語、新しいやり方、新しいスケジュールなど）
- 0 すぐに新しいことを学ぶことができる。
 - 1 学ぶのに時間はかかるが、たいていできる。
 - 2 時間がかかり、特別な注意を要する。
 - 3 新しいことを学ぶことがほとんどできない。
- (15) 考えを言葉にして、思ったとおり迅速に話す（例：しゃべりが遅い、とぎれる、など）
- 0 考えを言葉にして迅速に話すことができる。
 - 1 時々ゆっくりしゃべり、考えを言葉にするのに苦労する。
 - 2 頻繁にゆっくりしゃべり、考えを言葉にするのに苦労する。
 - 3 会話することが困難で、ほとんどいつも考えを表現するのに苦労する。

- (16) 物事を迅速に行う（例：書く、タバコに火をつける、など）
- 0 迅速に行うことができる。
 - 1 幾分ふつうよりも遅い。
 - 2 頻繁に物事を行うことが遅い。あるいは促しが必要である。
 - 3 ほとんどいつも物事を仕上げるのに時間がかかる。
- (17) 日課の変更に対応する（例：予約、急な訪問など）
- 0 変更があっても、すぐに対応することができる。
 - 1 かなり努力すれば、対応できる。
 - 2 援助があれば、なんとか対応できる。
 - 3 日課の変更は、ほとんどいつもできない。
- (18) 話しかけられていることの意味を理解する（例：人から言われたことで困惑する、など）
- 0 人から言われたことをすぐに理解することができる。
 - 1 人から言われたことの意味を理解するのに、時々困難がある。
 - 2 人から言われたことの意味を理解するのに、よく困難がある。
 - 3 頻繁に人から言われたことの意味が理解できない。
- (19) 人が物事をどう感じているかを理解する（例：顔の表情や声の調子で人の感情を誤解する、など）
- 0 人がどう感じているかをすぐに理解することができる。
 - 1 人がどう感じているかを理解するのが困難なことはめったにない。
 - 2 人がどう感じているかを理解するのが困難なことがよくある。
 - 3 人がどう感じているかを理解するのが困難なことがかなり頻繁にある。
- (20) 集団の中で会話についていく（例：すぐに気が散る、集中するのが困難である、など）
- 0 集団の中でも会話についていくことができる。
 - 1 時々集団の中で会話についていくことが困難である。
 - 2 よく集団の中で会話についていくことができない。
 - 3 ほとんどいつも集団の中では会話についていくことができず、コミュニケーションをとることが困難であったり、できなかつたりする。

次ページへお進み下さい。

5. 以下の各質問について、過去2週間の生活のなかで、あなたの望んだこと、喜んだこと、関心を持ったことを思い出して下さい。各項目を読み、自分の気持ちを振り返りながら、もっともふさわしいと思われるものの数字に○をつけて下さい。

5	まったく悪い	4	悪い	3	ふつう	2	良い	1	非常に良い
---	--------	---	----	---	-----	---	----	---	-------

- | | | | | | | |
|----|----------------------|---|---|---|---|---|
| 1. | 自分の生活の質をどのように評価しますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 2. | 自分の健康状態に満足していますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

* 次の質問は、過去2週間にあなたが、どのくらい経験したか、あるいはできたかについてお聞きするものです。

5	まったくない	4	少しだけ	3	多少は	2	かなり	1	非常に
---	--------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

- | | | | | | | |
|-----|--|---|---|---|---|---|
| 3. | 体の痛みや不快感のせいで、しなければならないことがどれくらい制限されていますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 4. | 毎日の生活の中で治療（医療）がどれくらい必要ですか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 5. | 毎日の生活をどのくらい楽しく過ごしていますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 6. | 自分の生活をどのくらい意味あるものと感じていますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 7. | 物事にどのくらい集中することができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 8. | 毎日の生活はどのくらい安全ですか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 9. | あなたの生活環境はどのくらい健康的ですか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 10. | 毎日の生活を送るための活力はありますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 11. | 自分の容姿（外見）を受け入れることができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 12. | 必要なものが買えるだけのお金を持っていますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 13. | 毎日の生活に必要な情報をどのくらい得ることができますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 14. | 余暇を楽しむ機会はどのくらいありますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |
| 15. | 家の周囲を出まわることがよくありますか。 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 |

* 次の質問は、過去2週間にあなたが、どのくらいできたか、あるいは満足したかについてお聞きするものです。

5	まったく悪い	4	悪い	3	ふつう	2	良い	1	非常に良い
---	--------	---	----	---	-----	---	----	---	-------

16.	睡眠は満足のいくものですか。	5	4	3	2	1
17.	毎日の活動をやり遂げる能力に満足していますか。	5	4	3	2	1
18.	自分の仕事をする能力に満足していますか。	5	4	3	2	1
19.	自分自身に満足していますか。	5	4	3	2	1
20.	人間関係に満足していますか。	5	4	3	2	1
21.	性生活に満足していますか。	5	4	3	2	1
22.	友人たちの支えに満足していますか。	5	4	3	2	1
23.	家と家のまわりの環境に満足していますか。	5	4	3	2	1
24.	医療施設や福祉サービスの利用しやすさに満足していますか。	5	4	3	2	1
25.	周辺の交通の便に満足していますか。	5	4	3	2	1

* 次の質問は、過去2週間にあなたが、どのくらいひんぱんに経験したかをお聞きするものです。

5	まったくない	4	少しだけ	3	多少は	2	かなり	1	非常に
---	--------	---	------	---	-----	---	-----	---	-----

26.	気分がすぐれなかったり、絶望、不安、落ち込みといったいやな気分をどのくらいひんぱんに感じますか。	5	4	3	2	1
-----	--	---	---	---	---	---

次ページへお進み下さい。

6. 以下に、さまざまな行動を述べた文章が示されています。各項目に関して、過去6ヶ月のあなたをもっともよく表している数字ひとつに○をつけて下さい。答えにくい項目もあるかもしれませんが、できるだけすべての項目に回答して下さい。

0	1	2
当てはまらない	やや当てはまる	よく当てはまる
	もしくは	もしくは
	ときどき当てはまる	しばしば当てはまる

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. ひどく忘れっぽい。 | 0 | 1 | 2 |
| 2. ^{こうき} 好機をうまく利用する。 | 0 | 1 | 2 |
| 3. 強く自己主張する。 | 0 | 1 | 2 |
| 4. 限界まで働く。 | 0 | 1 | 2 |
| 5. <u>自分の問題を人のせいにする。</u> | 0 | 1 | 2 |
| 6. 医学的な目的もないのに、薬物を使う。
(アルコールやニコチンは除く)
具体的に：() | 0 | 1 | 2 |
| 7. 自慢する。 | 0 | 1 | 2 |
| 8. 集中できない。長時間注意を払うことができない。 | 0 | 1 | 2 |
| 9. 特定の考えにとらわれる。
具体的に：() | 0 | 1 | 2 |
| 10. <u>じっと座ることができない。</u> | 0 | 1 | 2 |
| 11. 他者に依存しすぎる。 | 0 | 1 | 2 |
| 12. 孤独であると感じる。 | 0 | 1 | 2 |
| 13. 混乱したり、当惑したりする。 | 0 | 1 | 2 |
| 14. 激しく泣く。 | 0 | 1 | 2 |
| 15. <u>とても正直である。</u> | 0 | 1 | 2 |
| 16. 人に意地悪する。 | 0 | 1 | 2 |
| 17. しょっちゅう空想する。 | 0 | 1 | 2 |
| 18. 自分を傷つけたり、自殺しようとしたりする。 | 0 | 1 | 2 |
| 19. 多くの注意を要する。 | 0 | 1 | 2 |
| 20. <u>自分のものを壊す。</u> | 0 | 1 | 2 |
| 21. 人のものを壊す。 | 0 | 1 | 2 |

22. 将来を心配している。 0 1 2
 23. 仕事場などでルールを破る。 0 1 2

0	1	2
当てはまらない	やや当てはまる	よく当てはまる
	もしくは	もしくは
	ときどき当てはまる	しばしば当てはまる

24. あまり食べない。 0 1 2
 25. 人とうまく付き合えない。 0 1 2
 26. 間違っただけをしても悪く思わない。 0 1 2
 27. 人を妬ましく思う。 0 1 2
 28. 家族とうまく付き合えない。 0 1 2
 29. 特定の動物や状況、場所が怖い。
 具体的に:()
 30. 異性との関係が乏しい。 0 1 2
 31. 悪いことを考えたり、悪いことをしたりする
 かもしれないことを恐れる。 0 1 2
 32. 完璧でならないと思う。 0 1 2
 33. 誰も自分のことを愛していないと思う。 0 1 2
 34. 人は自分から離れていくものだと思う。 0 1 2
 35. 自分は価値がなく、劣っていると思う。 0 1 2
 36. しょっちゅう怪我をする。 0 1 2
 37. しょっちゅうけんかをする。 0 1 2
 38. 近所付き合いが乏しい。 0 1 2
 39. トラブルになっている人の周りをうろつく。 0 1 2
 40. 他の人には聞こえないものの音や声が聞こえる。
 具体的に:()
 41. 衝動的で、考えもなしに行動する。 0 1 2
 42. 誰かと一緒にいるよりも、一人でいたい。 0 1 2
 43. うそをついたり、だましたりする。 0 1 2
 44. 責任に圧倒される。 0 1 2
 45. 神経質で、緊張気味である。 0 1 2
 46. 神経質な動きをしたり、ひきつったりする。
 具体的に:()
 47. 自信がない。 0 1 2

48. 人から好かれていない。 0 1 2
 49. 人よりも特定の事をうまくやれる。 0 1 2

0	1	2
当てはまらない	やや当てはまる	よく当てはまる
	もしくは	もしくは
	ときどき当てはまる	しばしば当てはまる

50. ひどく^{おび}怯えたり、不安になったりする。 0 1 2
 51. めまいがしたり、ふらついたりする。 0 1 2
 52. ひどく罪悪感を感じる。 0 1 2
 53. 将来の計画を立てるのが困難である。 0 1 2
 54. 特に理由もないのに疲れる。 0 1 2
 55. 高揚^{こうよう}したり、落ち込んだりと、気分が揺れる。 0 1 2
 56. 医学的な理由もないのに、身体的問題がある。
 a. 痛みがある(胃痛や頭痛を除く)。 0 1 2
 b. 頭痛がある。 0 1 2
 c. むかつきや吐き気がある。 0 1 2
 d. 目に問題がある 0 1 2
 (眼鏡やコンタクトレンズによる矯正は除く)。
 e. 発疹^{はっしん}や肌に問題がある。 0 1 2
 f. 胃痛がある。 0 1 2
 g. 嘔吐^{おうと}したり、もどしたりする。 0 1 2
 h. 心臓がドキドキしたり、早くなる。 0 1 2
 i. 身体部位が無感覚だったり、反対にちくちく痛んだりする。 0 1 2
 57. 身体的に人を攻撃する。 0 1 2
 58. 肌や身体の一部をひっかく。 0 1 2
 具体的に:()
 59. やるべきことを終わらせない。 0 1 2
 60. 楽しむことがほとんどない。 0 1 2
 61. 仕事の達成が乏しい。 0 1 2
 62. ぎこちなく、不器用である。 0 1 2
 63. 同じ年齢の人よりも年上の人と一緒にいたい。 0 1 2
 64. 優先事項^{ゆうせんじこう}を設定できない。 0 1 2
 65. しゃべりたくない。 0 1 2

66. 特定の行動を何度も何度も繰り返す。 0 1 2
 具体的に:()

0	1	2
当てはまらない	やや当てはまる	よく当てはまる
	もしくは	もしくは
	ときどき当てはまる	しばしば当てはまる

67. 友達を作ったり関係を維持するのが難しい。 0 1 2

68. 激しく叫んだり、大声をあげたりする。 0 1 2

69. 隠し事をする。自分の内に秘める。 0 1 2

70. 人には見えないものが見える。 0 1 2

具体的に:.....

71. 自意識が強く、すぐに恥ずかしくなる。 0 1 2

72. 家族のことが心配である。 0 1 2

73. 家族の責務を果たす。 0 1 2

74. 見せびらかしたり、おどけたりする。 0 1 2

75. 恥ずかしがりで、臆病だ。..... 0 1 2

76. 私の行動は無責任だ。 0 1 2

77. 日中あるいは夜にたいいていの人たちよりもたくさん眠る。 0 1 2

具体的に:()

78. 物事を決められない。 0 1 2

79. 話すことに問題がある。 0 1 2

具体的に:()

80. 空を見つめてぼんやりする。..... 0 1 2

81. 行動がすぐに変わりやすい。 0 1 2

82. 怯える。 0 1 2

83. すぐに退屈する。 0 1 2

84. 他の人には奇妙に思えるようなことをしてしまう。 0 1 2

具体的に:()

85. 他の人には奇妙に思えるような考えをする。 0 1 2

具体的に:(.....)

86. 頑固で、不機嫌で、いらいらしやすい。 0 1 2

87. 気分や感情が突然変わりやすい。 0 1 2

88. 人と一緒にいることが楽しい。 0 1 2

89. 危険を考えずに物事に飛びつく。 0 1 2

90. たくさんアルコールを飲みすぎたり、酔っ払う。 0 1 2
91. 自殺について考える。 0 1 2

0	1	2
当てはまらない	やや当てはまる	よく当てはまる
	もしくは	もしくは
	ときどき当てはまる	しばしば当てはまる

92. 法律に触れるようなことをする。 0 1 2
具体的に:()
93. たくさんしゃべりすぎる。 0 1 2
94. 大量に食べる。 0 1 2
95. かんしゃくを起こやすい。 0 1 2
96. セックスについて考えすぎる。 0 1 2
97. 人を傷つけると脅す。 0 1 2
98. 人を助けるのが好き。 0 1 2
99. 一つの場所に長時間いることが嫌い。 0 1 2
100. 睡眠に問題がある。 0 1 2
101. 病気や休暇でもないのに、仕事を休む。 0 1 2
102. あまり活力がない。 0 1 2
103. 不幸せで、悲しげで、落ち込んでいる。 0 1 2
104. 人よりも大きな声をあげる。 0 1 2
105. 自分は無秩序であると人から思われている。 0 1 2
106. 人に対して公正であろうとする。 0 1 2
107. 成功できないと感じている。 0 1 2
108. 物を失くしがちである。 0 1 2
109. 新しいことに挑戦するのが好き。 0 1 2
110. 違う性別だったらいいのと思う。 0 1 2
111. 人と関わりをもつことを避ける。 0 1 2
112. 激しく心配する。 0 1 2
113. 異性との関係を心配に思う。 0 1 2
114. お金を返さなかったり、金銭的責任を果たさない。 0 1 2
115. 落ち着きがなく、そわそわしている。 0 1 2
116. すぐに混乱しやすい。 0 1 2
117. お金やクレジットカードを管理するのが困難である。 0 1 2

118. あまり我慢強くない。 0 1 2
119. 細かいことが苦手である。 0 1 2
120. 運転のスピードが速い。 0 1 2

0	1	2
当てはまらない	やや当てはまる	よく当てはまる
	もしくは	もしくは
	ときどき当てはまる	しばしば当てはまる

121. 約束に遅れがちである。 0 1 2
122. 仕事を続けることに困難がある。 0 1 2
123. しあわせな人間だと思う。 0 1 2

7. 最後に、アンケートへのご意見やご感想、ご質問などがございましたら、ご自由にお書き下さい。

アンケートは以上です。

たくさんの項目にご回答いただき、誠にありがとうございました。

心より感謝申し上げます。



循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業研究事業
「成人に達した先天性心疾患の診療体制の確立に向けた総合的研究」
(H21-循環器等(生習)一般-016)

分担研究報告

「先天性心疾患患者の妊娠分娩に関する研究」

国立循環器病センター周産期治療部

池田智明

Heart disease and maternal mortality: epidemiological approach and clinical
manifestation of high-risk pregnancy

Department of Perinatology, National Cardiovascular Center, Osaka, Japan

Key words : maternal mortality, record linkage, maternal heart disease, brain
natriuretic peptide (BNP), thromboembolism

研究要旨

心疾患合併妊娠の妊産婦死亡につながるリスク因子について、国立循環器病センターで経験した症例について臨床的検討を行い、妊産婦死亡率を減少させるための、リスク因子を中心に検討した。さらに、妊娠中に発症した、静脈血栓塞栓症については、遺伝的素因の観点から検討を行った。

1. 国立循環器病センターで管理した心疾患合併妊娠

心疾患合併妊娠について、われわれの施設で取り扱った症例を中心に検討し、妊産婦死亡につながる、ハイリスク心疾患の抽出、さらに妊産婦死亡につながるリスク因子について解析を行った。

まず、過去 26 年間に、国立循環器病センターで管理した、心疾患合併妊娠、1387 妊娠の内訳を図 1 に示す。総分娩数は、5,606 であり、約 4 分の 1 が心疾患合併妊娠であった。

これら 1387 例の心疾患合併妊娠について、以下の項目について検討した。

I) 妊産婦死亡例、および妊娠中に人工心肺を必要とした症例についての検討

妊産婦死亡となった症例、ならびに妊娠中に人工心肺を必要としたハイリスク群を抽出、さらに妊産婦死亡につながるリスク因子について検討した。その結果、1387 妊娠の心臓病合併妊娠中、妊産婦死亡（分娩後 1 年までを含む）6 例、妊娠中の人工心肺は 5 例であった。妊産婦死亡 6 例の内訳を表 1 に示す。原発性肺高血圧症（PPH: Primary Pulmonary Hypertension）1 例、機械弁置換術後の 1 例、拡張型心筋症（DCM: Dilated Cardiomyopathy）の 3 例、完全房室ブロックの 1 例である。また、妊産婦死亡につながる、一歩手前の病態である、妊娠中に母体救命のために人工心肺を必要とした 5 症例の内訳を表 3 に示す。弁機能不全のため、再弁置換術を必要とした 2 例（妊娠 29 週、20 週）、マルファン症候群で大動脈解離の手術のため、人工心肺を必要とした 2 例（妊娠 19 週⁷⁾、16 週に施行）、肺高血圧症（PH: Pulmonary Hypertension）1 例、（PH による右心不全進行のため、妊娠 30 週で経皮的人工心肺を施行、循環動態の安定を図りその後、帝王切開を施行）であった。妊産婦死亡例、妊娠中の人工心肺を必要としたいずれの症例も、紹介もしくは搬送日より短期間で分娩あるいは人工心肺を必要とした。また、妊産婦死亡の時期は、術中死亡の 2 例も含めると、いずれも産褥期の死亡であり、産褥期の管理が極めて重要であることが推察された。

そこで、ハイリスク心疾患として抽出された、PH、DCM、マルファン症候群合併妊娠の各疾患について、母体予後良好群および不良群に分けて、妊産婦死亡につながるリスク因子について解析した。

II) ハイリスク心疾患である①肺高血圧症（PH）、②拡張型心筋症（DCM）、③マルファン症候群における、妊産婦死亡につながるリスク因子の検討

一般に妊娠は禁忌とされる、3 つの心疾患、①PH、②DCM、③マルファン症候群について、妊産婦死亡につながるリスク因子について、母体予後良好群および不良群に分けて後方視的に検討した。

なお、妊娠中の心機能評価として、NYHA（New York Heart Association）分類、心エコー、ホルター心電図、血中脳性ナトリウム利尿ペプチド（Brain Natriuretic Peptide、BNP）濃度を用いた。

① 肺高血圧症 (PH)

PH25 症例を、予後良好群 (Term までもったもの) 9 症例、予後不良群 (Preterm で分娩となったもの) 16 症例に分けて、母体死亡に繋がるリスク因子を解析した。

患者背景を表 3 に示す。分娩週数、帝切率、児の出生体重において、両群間に有意差を認めた。しかし、妊産婦死亡は 25 例中の 1 例で、全体の 4% にあたり、文献的に報告される 30-50% よりは低い数値であった。PH の内訳は、PPH は 3 例、Eisenmenger 症候群 4 例、先天性心疾患術後 9 例、先天性心疾患非術後 4 例、慢性肺塞栓 1 例、急性肺塞栓 1 例、僧帽弁狭窄症 1 例、膠原病 1 例、C 型肝炎 1 例であった。

まず、NYHA 分類の妊娠中の変化と分娩週数について検討した (図 2)。その結果、妊娠前または初期に NYHA II 度以上のものは、I 度に比べて、妊娠後期に有意に増悪 (カイ二乗検定、 $P < 0.01$) し、1 例を除く全例が帝王切開となり、母体適応による早産となった。また、1 例は母体死亡となった。

次に、妊娠中の肺動脈圧の変化について検討した (図 3)。なお、肺高血圧の定義は、心臓カテーテル検査では安静時の平均肺動脈圧が 25mmHg 以上、あるいは、心臓超音波検査での肺動脈の推定収縮期圧が 30mmHg 以上とした⁸⁾。まず、心臓カテーテルの推移を図 4 の左に示す。心カテ施行群は重症なものも多く、その多くが、母体適応による早産となった。心エコー (図 3 右) では、妊娠初期の推定収縮期肺動脈圧が、50 mmHg 未満のものは、Term まで妊娠継続可能であった。肺動脈圧が、50 mmHg 以上のものは、いずれも母体適応により人工早産となった。

② 拡張型心筋症 (DCM)

DCM は、その発症時の定義を、左室短縮率 (FS : Fractional shortening) $< 30\%$ あるいは、左室拡張末期径 (LVDd : Left ventricular end diastolic dimension) $> 48\text{mm}$ とした。19 例 21 妊娠を母体の予後良好群 15 妊娠、予後不良群 6 妊娠に分け検討した。予後不良群は、妊産婦死亡あるいは心不全発症例とした。患者背景を表 4 に示す。予後不良群では、分娩週数が早く、妊産婦死亡も 6 例中 3 例と有意に多く認めた。

まず、妊娠週数に伴う NYHA 分類の変化について検討した (図 4)。予後不良群においては、妊娠前あるいは初期の NYHA I 度であるものが、その後、NYHA II 度以上に多くが悪化し、妊娠前あるいは初期の NYHA 分類は母体の予後予測因子とはなり得なかった。

次に、心エコーによる、妊娠中の FS の変化について検討した (図 5)。予後良好群は、22%以上で推移し、妊娠経過中増悪傾向は認めなかった。しかし、予後不良群は、FS は 22%未満であり、妊産婦死亡例 (術中、産褥 1～6ヶ月で死亡) 例は 10%未満であった。さらに、予後不良群は全例、妊娠と関連した発症であった。

妊娠中の LVD d の変化 (図 6) 予後不良群、さらに妊産婦死亡例において、明らかな差は認めなかった。つまり LVD d は、母体の予後予測因子とはなり得ない。従って、DCM の妊娠時の管理においては、FS、発症時期が妊娠関連か否かが、母体の予後予測因子となるよい指標であると考えられた。

③ マルファン症候群

22 例 28 妊娠を母体予後良好群 (非解離例 17 妊娠) および不良群 (解離例 11 妊娠) に分けて検討した。患者背景を表 6 に示す。帝切率のみ解離例に有意差を認めた。また、妊産婦死亡、新生児死亡は認めず。なお、解離例のうち当院で妊娠初期から管理した症例は 7 妊娠、解離発症後の母体搬送・紹介例は 4 妊娠あり、妊娠中の解離発症でマルファン症候群と気づかれる症例も多く認めた。

まず、マルファン症候群合併妊娠における、各診断基準項目の適合率を比較検討したが、両群間に有意差は認めなかった。次に、突然死あるいは大動脈解離発症を有する家族歴と妊娠中あるいは産褥の大動脈解離発症の関連について検討した。まず、家族歴を有する者は、非解離症例で 9/12 (75%)、解離症例で 7/10 (70%) であったが、突然死あるいは解離発症の家族歴を有する者は、非解離症例で 4/12 (33%) であるのに対し、解離症例で 6/10 (60%) であり、解離症例で多い傾向にあった。さらに、妊娠中のバルサルバ洞血管径の変化での検討では (図 7)、妊娠初期の径が 40mm 以上のものは、40mm 未満に比べ有意に解離のリスクが高く (カイ二乗検定、 $P < 0.05$) また、妊娠中に急激な拡大を認めるものも注意を要した。

以上、3 疾患のハイリスク心疾患合併妊娠の検討により、母体の予後推定因子として、以下の因子が考えられた。PH においては、妊娠前・初期の NYHA 分類および肺動脈圧、DCM においては、FS、発症時期が妊娠と関連するか否か、マルファン症候群においては、突然死あるいは大動脈解離の家族歴の有無、妊娠初期のバルサルバ洞径が挙げられた。

Ⅲ) 心疾患合併妊娠の、産褥心機能評価についての検討

先の表1にも示したように、妊産婦死亡の時期は、2ヶ月から5ヶ月といった、産褥期に多く認められる。この時期の、授乳に代表される育児負担に着目し、産褥心機能との関係について検討した。対象は、妊娠中から、分娩後3ヶ月以上フォローアップした、57例とした。心機能悪化の指標として、心エコーによる左心機能低下、心電図所見の悪化、自覚症状の悪化のいずれか1つ以上とした。心機能非悪化群49例、悪化群8例、これらの患者背景を表6の上段に示す。両群間の分娩時平均年齢、分娩週数、帝王切開率に有意差は認めなかった。産褥心機能と育児負担について検討したものを表7の下段に示す。授乳については、非悪化群では、35/49例(80%)であるのに対し、悪化群では8/8例(100%)、全例に認めた。しかし、授乳のありなし、授乳回数、睡眠時間、家族の支援についての、両群の有意差は認めなかった。育児負担と産褥心機能との関係は、今後さらに検討が必要かと思われた。

次に、産褥期の心機能評価として、BNPに注目し検討した。BNPは、心不全重症度評価において鋭敏な生化学的指標として循環器領域において、最近、広く利用されている。BNP値の上昇は、今回以下のように定義した。非妊娠時もしくは産褥1ヶ月未満の最小値と比較して、産褥3ヶ月以降に、血清BNP値が20pg/ml以上かつ2倍以上に上昇したものとした。その結果、BNP値変化を認めない49例中、心機能非悪化例は48例、悪化例は1例のみであった。これに対し、BNP値上昇8例中、心機能非悪化例は1例のみで、悪化例は7例に認め、BNP値上昇群に有意に心機能悪化を認めた(カイ二乗検定、 $P < 0.01$)。つまり、産褥心機能評価として、血中BNP値は心機能とよく相関し、心機能評価の簡便なバイオマーカーとして有用である、と考えられた。

2. 静脈血栓塞栓症の遺伝子解析について

肺血栓塞栓症は、妊産婦死亡の上位(平成3, 4年の妊産婦死亡に関する厚生省の研究でも3位)³⁾を占める重要な疾患である。そこで、肺血栓塞栓症(PTE : pulmonary thromboembolism)に代表される静脈血栓塞栓症の遺伝子解析について検討した。

一般に深部静脈血栓症(DVT : Deep vein thrombosis)に関連するといわれている、3つの遺伝子、プロテインS遺伝子(*PROS1*)、プロテインC遺伝子(*PROC*)、アンチトロンビン遺伝子(*SERPINC1*)に着目し、妊娠中に発症した、DVT/PTEにおける遺伝的素因について解析を行った。対象は、DVTあるいはPTEの妊娠中の合併あるいは既往妊産婦、21症